

**緊急シンポジウム**  
**"品質立国日本"を揺るぎなくするために**  
**～品質不祥事の再発防止を討論する～**

- 日 時**：2018年2月21日（水）13：30～16：00  
**会 場**：早稲田大学 小野記念講堂  
 東京都新宿区西早稲田1-6-1 27号館 地下2階  
<https://www.waseda.jp/culture/about/facilities/>  
**共 催**：一般社団法人 日本品質管理学会  
 一般財団法人 日本科学技術連盟  
 一般財団法人 日本規格協会  
**協 賛**：早稲田大学 理工学術院  
**後 援**：経済産業省（申請中）、一般社団法人 日本経済団体連合会（申請中）  
**定 員**：180名（先着順） ※経営幹部の皆様のご参加を心よりお待ちしております。  
**申込締切**：2018年2月14日（水）  
**参加費**：無料（事前登録が必要）  
**申込方法**：お申し込みはこちら→[http://www.jsqc.org/q/news/events/urgent\\_shimpo20180221\\_03.pdf](http://www.jsqc.org/q/news/events/urgent_shimpo20180221_03.pdf)  
**申込み先**：日本品質管理学会 事務局 TEL 03-5378-1506 FAX 03-5378-1507  
 E-mail: [apply@jsqc.org](mailto:apply@jsqc.org)

**《開催趣旨》**

近年繰り返されている品質不祥事が“品質立国日本”の信頼を揺るがしています。一般社団法人日本品質管理学会では、この状況を看過することなく、再発防止に向けた取り組みを率先して進めるとともに、“品質立国日本”の揺るぎなき地位の確立と次世代への継承を目的として、緊急シンポジウムの開催を決議しました。

一連の品質不祥事の背景には複雑な要因が絡んでいると考えられますが、少なくとも先人たちが脈々と築き上げ、世界から信頼を得てきた品質管理の文化、仕組み、ツールなどを否定するのではなく、その重要性を改めて認識し、着実に実践することが再発防止に大きく寄与すると確信しております。したがって、品質管理の本質と重要性を再認識するとともに、将来にわたって日本の強みとして錬成していくために私たちが行動すべきことは何かを共に考える前向きな議論をしたいと願っております。

さらに、上述の志を共有するとともに、一個人、一企業、一団体、一学会の範疇を超えて「横串を通した総意」を社会に発信することも重要なミッションであることから、一般社団法人日本品質管理学会、一般財団法人日本科学技術連盟、一般財団法人日本規格協会が共催いたします。

**《プログラム予定》**

時間	内 容	講演者（敬称略）
	開催挨拶	日本品質管理学会 会長 小原 好一
13:30～14:10	基調講演「組織における人の不適切な行動とその未然防止」	日本品質管理学会 顧問（元会長） 中央大学 教授 中條 武志
14:10～14:50	特別講演「トヨタにおける生産を止める事の意味」	日本科学技術連盟 理事長 トヨタ自動車 顧問・技監 佐々木眞一
14:50～15:00	休 憩	
15:00～16:00	パネルディスカッション	コーディネーター：中條 武志 パネラー： 日本品質管理学会 会長 小原 好一 日本品質管理学会 副会長 棟近 雅彦 日本科学技術連盟 理事長 佐々木眞一 日本規格協会 理事長 揖斐 敏夫
	閉会挨拶	日本規格協会 理事長 揖斐 敏夫

（当日の進行で終了時刻が変更される場合がありますのでご確認ください。）

## 《お知らせ》

継続的専門能力開発(CPD)の実績を証明いたします。それぞれの機関の様式に従い、記入済みの証明書を当日、受付時にご提出ください。終了時にお渡しいたします。

なお、本人であることを確認できるものをご提示ください。

手数料 会 員：無料 賛助会員：5名まで会員扱い 非会員：1通につき1,000円

※CPD時間は2.5時間です。

《会場案内》 ※ロビー、会場内での飲食は禁止です。



## ■ アクセスルート

- ◇ JR山手線 (高田馬場駅 徒歩 20分)
- ◇ 西武線 (高田馬場駅 徒歩 20分)
- ◇ 地下鉄 (早稲田駅 徒歩 5分)
- ◇ スクールバス (高田馬場駅 - 早大正門)
- ◇ バス (新宿駅西口 - 早稲田)  
(渋谷駅 - 早大正門)  
(上野広小路 - 早稲田)
- ◇ 都電 (三ノ輪橋駅 - 早稲田駅 徒歩 5分)